

在日中国メディアとの交流会を開催

2023年12月12日

経済広報センターは2023年12月12日、東京・大手町の経団連会館で在日中国メディアとの交流会を開催した。同交流会は、同センターが2005年から開催。会員企業の海外広報や中国事業の担当者らが、在日中国メディアの日本支局長や特派員、記者らとの接点を持ち、交流する場として活用されている。コロナ禍を経て、2022年に引き続いての開催となった。

中国側からは、中央広播電視総台（CMG）、新華社、人民日報、人民中国、アジア通信社、アジア太平洋観光社、中国日報、中文導報、東京新青年（コロンブス・メディア）、東京流行通社、日中商報、日本僑報社など計26社から支局長や特派員、記者ら50人、日本側からは、会員企業・団体32社の広報担当者ら52人と、出席者は合計100人を超えた。

冒頭、同センターの渡辺良専務理事が「日中平和友好条約が締結されて45周年という節目の年に、22年に引き続き、両国の緊密な意思疎通の一助となる交流会を開催できることを大変うれしく思う」とあいさつ。その後、食事を交えて和やかに日中交流が行われた。

参加者からは、「コロナ禍を乗り越え、こうした対面での交流が実現したことを大変うれしく思う。対面での交流には対面ならではの利点があり、今後ともこうした場を有効活用したい」との声が聞かれた。

以上



一般財団法人

経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

電話：03-6741-0031

<https://www.kkc.or.jp/>

<https://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。